

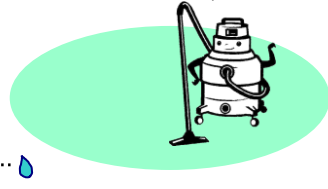
いつも会議室を利用してくださっているAさん。『私、交流センターへ来るとね、なんだか嬉しくなってしまう、おしゃべりしたくなるのよ。でも、他ではね、あれこれ指摘を始めて文句を言うの。きっとここの職員の皆さんの“気”がいいんだと思うわ!』

またある日の清掃スタッフの一言。『私、ここにずっと勤めたいと思っているよ。ここはね、清掃以外にも自分がセンターの運営に参加しているような気がするんだよね。』

確かに日頃から、事務室、清掃、警備、プールのスタッフも“優しい気持ち”を大切に仕事に取り組んでいます。スタッフも笑顔が絶えません。そうした気持ちが、センター全体の見えない“気”となり皆様に伝わっているとしたら、本当に嬉しい事です。

そういえば、ここでは不思議と植物がよく育ち、お花も長持ちするのです。見えない“気”が植物にも伝わっているのかもしれない。

みんな元“気”になあれ!



自画自賛...

交流センター 利用案内 ⑥

交流センターの掲示板を熱心にご覧になっている方にお話をうかがいました。



『私、戦時中に勉強ができなかったから、今、勉強しているの。なんでも興味があって欲張りなのよ!!』と、とってもチャーミングな武藤瑞子さん!

昭和ヒトケタ生まれです! 音楽が大好きで、コンサートや講座、イベントに毎日のようにプラザを利用されているそうです。

交流センターへは体操講座や文化の会が主催する講演会に参加したり、喫茶交流コーナーで学生さんと相席して会話を楽しまれることもあるそうです。

武藤さんは、広報ずしや文化プラザイベントニュース、さくら貝(社会福祉協議会発行)を隅々まで読み情報収集をして、積極的にイベントに参加されています。周囲のご友人に広報を読まない方が多すぎるので、どうしたら皆さんが読むようになるかが悩みなのだそうです。

何か見つかるかも! 掲示板&配架ラック

交流センターへ行ってみよー!



逗子市内のみなさんのための情報発信場です! 掲示ご希望の団体の方は、受付まで!

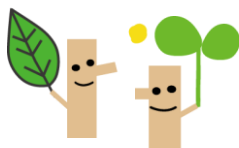


5月プールセンターカレンダー

※節電などにより、休業になる場合もあります。

		プール専用使用コース数		交流センター
日	曜日	10~12時	13~15時	会議室関連
1	日			6月分予約抽選会
2	月			
3	火			6月分先着順申込
4	水			
5	木			
6	金	休 館 日		
7	土			
8	日			
9	月		2コース	
10	火		2コース	
11	水			
12	木		2コース	
13	金		2コース	
14	土		2コース	
15	日			
16	月		2コース	
17	火	休 館 日		
18	水	2コース		
19	木		2コース	
20	金		2コース	
21	土		2コース	
22	日			
23	月		2コース	7月分事前予約受付
24	火			
25	水	2コース		
26	木		2コース	
27	金		2コース	
28	土		2コース	
29	日			
30	月		2コース	
31	火			
6/1	水	2コース		7月分予約抽選会
2	木		2コース	
3	金		2コース	7月分先着順申込
4	土		2コース	

- ・専用使用がある日は、3コースのみの使用となります。
- ・専用使用がある日でも、9時~10時、12時~13時、15時以降は基本的に全コースご利用いただけます。



出会いから生まれるもの

センター通信4月号に3月11日の地震の際、避難所となった交流センターで日ごろセンターを利用している高校生がボランティアをかってでくれたという記事がありました。

この記事を読んで、彼らにとって交流センターが自分たちの居場所になっていること、日頃からの市の職員とのつきあいがボランティアという形で実を結んだのだと嬉しく思いました。

逗子市民にとって、予約なしで会議ができ、集え、活動拠点となるオープンな場が欲しいというのは、長い間の市民の要望でした。

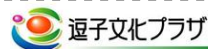
今、交流センターでは様々な世代の市民が、いろいろな利用をしています。交流センターが出来たことによって、市民活動の幅がひろがり、市民の様々な出会いが生まれているのは、本当に素晴らしいことだと思います。

それに加えて市民協働課が交流センターに配置され、コーディネーターが市民の中に入って仕事をしていることなどから、市民のみなさんにとって行政の職員が身近な存在となっていること、また職員にとっても市民のみなさんとの日常的な関わりによってお互い顔の見える関係が築けていることは一つの成果だと思います。

市民と行政によるまちづくりが、交流センターの活動を通してさらに推進されることを期待しています。



逗子市副市長 小田鈴子



市民交流センター

〒249-0006 神奈川県逗子市逗子 4-2-11
TEL 046-872-3001
FAX 046-872-3003
kouryu@city.zushi.kanagawa.jp



みんなで語ろう「ワールド・カフェ」

平 日の夜、東京都内で行われた「初めてのワールド・カフェ」という研修会に参加しました。やわらかなBGMが流れる広い会場に、参加者が約40名。私と同じテーブルには、運送会社の人事担当者、広告代理店のコピーライター、キャリア教育の専門家。異なる分野で仕事をする人たちと話すのは、それだけで楽しいものです。

簡単な自己紹介の後、「なぜ対話が必要なのか?」というテーマで意見交換。相互理解、アイデンティティの確認、平和を実現するため…。しばらくしたら、他のテーブルの人とメンバー・チェンジ。同じテーマについて新しいメンバーで話し合います。

面白いのは、ただ話すだけでなく、話をしながら気になったこと、ひらめいたアイデアなどを、テーブルの上の模造紙に自由に書いていくこと。



メンバーが変わるたびに、色とりどりのマジックで新しいアイデア、意見が書き足されていきます。

最後に元のテーブルに戻ると、そこには、いろいろな人のアイデアが書き込まれた、とてもにぎやかな模造紙がありました。

「ワールド・カフェ」は、最近、ビジネスの世界で評判になっているワークショップの手法ですが、ボランティア・グループの話し合いやパーティなど、いろいろな場面で使えそうです。皆さんも機会があれば、ぜひ参加してみてください。

市民協働コーディネーター 木下理仁

ボランティアセンター ①

子育て情報vol.8

逗子市の子育て総合情報誌の改訂版が昨年完成しました。

センターで 好評頒布中!



幼稚園・保育園、子育て支援の情報のほか、医療機関一覧や公園マップも載っています。子育て世代の方はもちろん、どなたにも役立ち、楽しめますので、ぜひお手にとってみてください。

開設日・時間: 月曜日~金曜日 9時~17時 (交流センター休館日・祝日は除く)

皆様のお越しをお待ちしています
連絡先: 電話 046-873-8037 FAX 046-872-2519 Eメール vc@zushi-shakyo.com



村川

小田嶋

漆垣

アンケート情報



22年10月～23年3月で多かったご意見です。

会議室

Q:行政の講座は市役所で行うべき。市民は交流センターしか使用できないので行政予約で占められると不公平。
A:行政使用については、目的、内容などを精査の上、許可しています。
よいところ…◎明るく、ゆったりしている。

打合せコーナー

Q:学生の利用で混んでいる。
A:受付にご相談ください。調整いたします。
よいところ…◎とても清潔 ◎必要な情報を集めやすくなった。◎テーブルにある程度間隔があり、お互いにあまり話しが聞こえなくてよい。

印刷コーナー

Q:コピー機用の紙が白すぎる。
A:今のところ変更の予定はありませんが、今後の参考にさせていただきます。
よいところ…◎トラブルが起きても職員がすぐに対応してくれる。

喫茶交流コーナー

Q:座席にいないで、荷物だけ置いてテーブルを占拠している人がある。
A:あからさまに場所とりの場合は、荷物を引き上げています。ご不便な場合は調整いたしますので、受付にお申し出ください。
よいところ…◎飲食ができて、いつも利用しています。

活動団体情報

突撃!インタビュー



○こんな団体です

ゴスペルを楽しむ、楽しむという「Good News」の人々に伝えることをモットーに活動しています
様々な生活を生きている人たちが集まり、世代をこえて一つの歌を歌う団体を作りたいと思い立ち上げました。
学校、施設、地元でのライブやワークショップ、コンサートなどの活動を、主に逗子市で行っています。

○仲間たち

逗子在住の方が多くですが、横須賀や鎌倉からも参加してくれるメンバーもいます。友が友を呼び…という口コミで広まることが多いです。



○心がけていること

一回一回の練習、一度きりの本番、一人一人の出会い、つながりを大切に思いやること。少しずつ、地道に丁寧に活動を広げていく息の長い団体でいようと、常にメンバー同士でコミュニケーションを大切にしています。

逗子ゴスペルクワイア

問合せ：080-4203-9893（愛）

○目標は

昨年、文化プラザのさざなみホールでクリスマスコンサートを行いました。来年はなぎさホールで計画しています。そのために、逗子の周辺地域で色々な団体や色々な人と一緒にイベントを立ち上げたいと考えています。世代を越えてパワーのある団体を作りたいです。

メンバー募集中♪

“ゴスペル”というと英語でリズムが難しいのではないかとおられるのですが、まずは、大勢で歌う楽しさを感じていただければと思います。

小さな街ですが、夢は大きく、ハートはあたたかく！そんな歌を、そんな活動を伝えて行きたいと思えます♪興味がある方は是非、気軽に参加してくださいね。
練習は週1回で、(水)クラス、(土)クラスがあります。



逗子ゴスペルクワイア
ディレクター
愛 ミチコさん

……市民活動を紹介するコーナーです。掲載希望の団体を随時募集しています！……

まちづくり活動 がんばってます！

～逗子市ボランティア連絡協議会～

1985年（昭和60年）、社協の指導のもと、ボランティアグループの親睦と活動希望者の発掘を目的に、24グループで発足。（現在は29グループ）

年間の主な行事

- 1 総会
- 2 役員会及び定例会
- 3 春秋の「せせらぎ祭り」の手伝い
- 4 第一運動公園の売店「青い鳥」の手伝い
- 5 高齢者センター「ふれあい祭り」の手伝い
- 6 「逗子市民まつり」の手伝い
- 7 施設見学会の開催
- 8 研修会及び交流会
- 9 神奈川県ボランティア連絡協議会への参加
- 10 共同募金への協力
- 11 市及び社協関連イベントへの参加
- 12 市及び社協関連会議への参加
- 13 その他



逗子市ボランティア
連絡協議会
会長 新田 明男

ご協力いただき、本当にありがとうございました。
今後とも、ボラ協をよろしく願いいたします。

このたびの東日本大震災により被災されました皆様に、心からお見舞い申し上げます。

今回の救援物資を受け付け、仕分け、箱詰めをするボランティアの依頼は3月23日逗子市より逗子市社会福祉協議会（俗称 社協）へ、社協より逗子市ボランティア連絡協議会（俗称 ボラ協）にあり、24日から開始しました。
各ボランティアグループに連絡して人を集めるのに、一週間ほどかかるので、3月中はボラ協の役員、役員の出母体のグループ及び個人ボランティアの人たちで始め、4月1日～10日は各グループが加わりました。



物資ごとに箱詰め 運び入れ 車に搬入

受入期間中273名のボランティアの人が参加し、1,421人の方々に物資を持参していただき、ダンボールにして670箱の物資が集まりました。

よろしくお祈いします！

4月からのNew Faceの紹介です。

♪一言ごあいさつ。



3月に大学を卒業したばかりの新米です。マイブームはバドミントンと津軽三味線です！バドミントンは11年目で、まさに私の青春時代そのものです。津軽三味線は8年目で、大学1年生のときは紅白歌合戦で長山洋子さんの伴奏をさせていただきました。
市民交流センターが笑顔で溢れるよう、私も元気に精一杯頑張ります！よろしくお祈いいたします。

今までこれといった趣味がなかったのですが、それが恥ずかしくなるくらい皆さん生き生きと活動しているのを見て驚きました。趣味っていいかも…と思い始めた自分にもビックリです！そろそろひきこもりは卒業して旅行にでも行ってみたいと思います。

少しでも皆様のお役に立てるよう頑張りますのでよろしくお祈いいたします。



実は非常勤
6年目の
ベテラン!?
小口さん

お知らせ…5月16日(月)～5月29日(日)は 第61回 逗子市春季文化祭です！

まちなかアカデミー第1回モデル事業「フェアトレードのある暮らし」

※フェアトレードとは、途上国でつくられた商品を適正な価格で取引することで、貧しい人びとの自立につなげる貿易のしくみです。

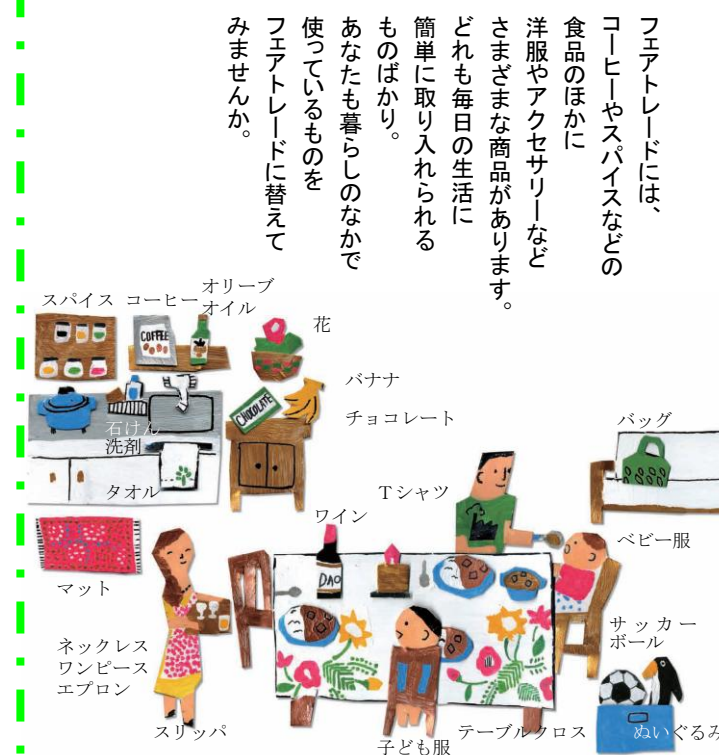
第1部 トークイベント

日時:5月14日(土)12:00～12:40
場所:コミュニティパーク・野外ステージ(亀岡八幡宮内)
出演:長坂寿久さん(拓殖大学教授・逗子市在住)、平井竜一逗子市長 他
☆フェアトレードのコーヒーやチョコレートの試食・試飲、発展途上国の生産者が作った手工芸品の販売など予定

第2部 講演・映像・対話

日時:5月14日(土)14:00～17:00
場所:シネマアミーゴ(逗子市新宿1-5-14)
定員:先着30名
参加費:1000円(1ドリンク付)
☆フェアトレードの第一人者である長坂寿久さんを囲んで、フェアトレードについての基礎的理解から世界各国のフェアトレードタウン運動まで幅広いお話を聞き、映像を楽しみながら自由に語り合います。

主催:逗子市
企画・運営:まちなかアカデミー市民の会
協力:コミュニティパーク実行委員会
申込み:5月10日(火)までに電話又はEメールで
まちなかアカデミー市民の会 田中
電話 090-6114-1748
machinaka046-info@yahogroups.jp



出典:冊子「フェアトレードのある暮らし」((財)大竹財団発行)